

環境経営レポート

対象期間：令和6年度
(令和5年10月～令和6年9月)



発行日：令和6年11月15日

有限会社 浜中建設



基本理念

我が社のある津乃峰町は北に津乃峰山を仰ぎ、南に橘湾を望む温暖で風光明媚な所にあります。この恵まれた自然を子供たちの未来に残すため、建設工事の事業活動を通じて、環境活動に取り組みます。

環境経営方針

当社は建設工事の事業活動において生じる環境負荷の低減を図るため、以下の環境活動を推進します。

1. 事業活動の中で、省資源・省エネルギーなどに取り組みます
 - (1) 二酸化炭素排出量削減のため、事務所や建設現場での電気・化石燃料の節約活動を行います。
 - (2) 産業廃棄物リサイクル率向上に努めます。
 - (3) 水使用量については、節水活動を行います。
 - (4) コピー用紙の両面印刷を行います。
 - (5) グリーン購入の推進に努めます。
 - (6) 環境に配慮した製品・サービスの提供並びに施工
 - (7) 燃料費削減の為省エネルギーの機械を使用する。
2. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
3. 環境経営方針は全従業員に周知するとともに社外に公表します。
4. 環境経営の継続的改善に取組、環境経営のステップアップを実践します。

上記の方針達成のために、目標を設定し、定期的に見直し環境経営システムを推進します。

制定日 平成21年 8月 1日

改訂日 令和 5年10月 1日

有限会社 浜中建設
代表取締役 浜中 孝

□ 事業所の概要

(1) 事業者名及び代表者名

有限会社 浜中建設
代表取締役 浜中 孝

(2) 所在地

〒774-0021
本社オフィス : 徳島県阿南市津乃峰町新浜 5 9 番地
倉庫 : 徳島県阿南市津乃峰町新浜 7 0 - 2 8

(3) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

責任者 : 浜中 京 TEL 0884-27-0554 FAX 0884-27-0562

(4) 事業内容

徳島県知事許可(特06)第1369号
土木工事業. とび・土工. 石. 舗装. 水道施設工事業. 解体工事業
産業廃棄物収集運搬業 (R7.7.23~R12.6.22)

(5) 事業の規模

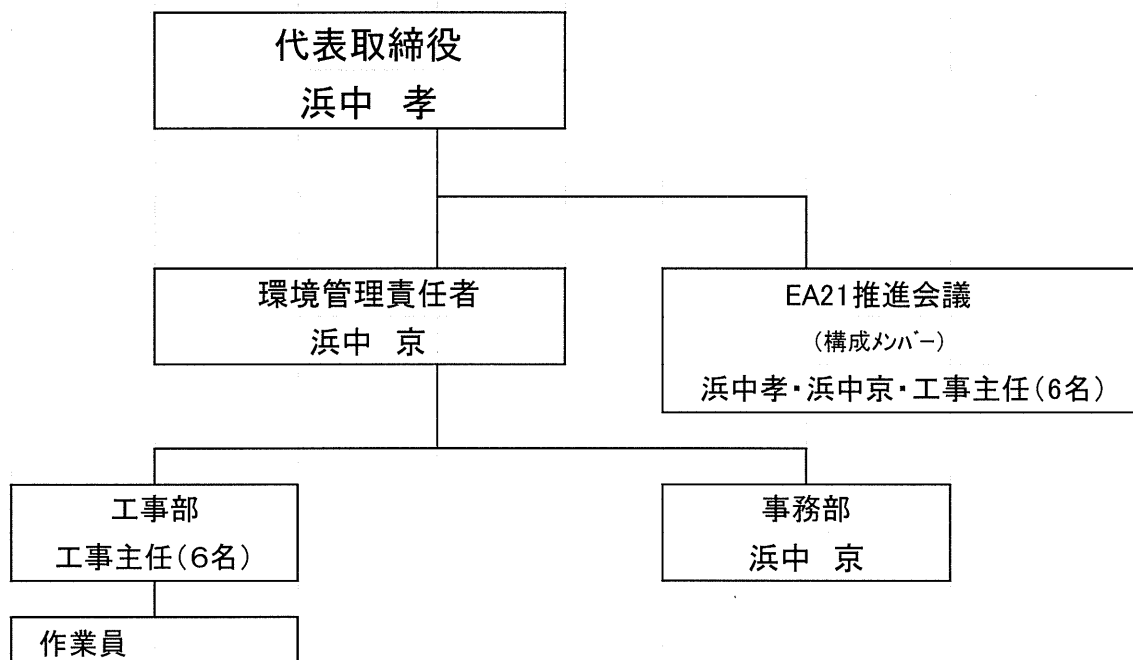
資本金	20,000 千円
従業員	9名
売上高	147,938 千円 (令和5年10月1日~令和6年9月30日)
延べ床面積	事務所 3 5 m ² . 資材置場 2,000 m ² . 倉庫床面積 500 m ²

(6) 法人設立 昭和63年11月

□ 認証・登録範囲 : 全組織、全活動を対象とする

対象活動 : 土木工事業

有限会社浜中建設 環境経営システム組織図



社長	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施及び管理に必要な人、設備、費用、時間能力技術者を用意 ・環境管理責任者を任命 ・環境目標の設定を承認 ・環境経営レポートの承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施
EA21推進会議	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営方針の策定、見直し ・環境経営目標、環境経営計画の策定並びに見直し ・法規制等遵守のチェック ・法規制等の要求事項登録簿を承認 ・環境経営レポートの確認
環境管理責任者 (事務部兼任)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムを構築し、実施し、管理 ・法規制等遵守のチェック ・環境経営実施計画書を承認 ・環境経営の取組結果を代表者へ報告 ・環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・「環境関連法規等チェックリスト」の作成 ・環境経営目標・環境経営計画書原案の作成 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成
工事主任	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの実施 ・環境経営方針の周知 ・従業員に対する教育訓練の実施 ・環境経営計画の実施及び達成状況の報告 ・緊急事態への対応のための手順書作成、テスト・訓練・記録 ・問題点の発見、是正、予防処置
作業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営方針の理解と環境への重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主性・積極的に環境活動へ参加

□ 環境経営目標

事務所

(四国電力の CO2 換算係数：0.526kg-CO2/kWh)

項 目	令和5年度 R4.10~R5.9 実績	令和6年度 目 標 (前年度より 1%減)	令和7年度 目 標 (前年度より 1%減)	令和8年度 目 標 (前年度より 1%減)	令和9年度 目 標 (前年度より 1%減)	令和10年度 目 標 (前年度より 1%減)
二酸化炭素排出量(kg-CO2/年)	2,974	2,944	2,914	2,884	2,855	2,826
電力使用量(kWh/年)	3,642	3,605	3,568	3,532	3,496	3,461
燃料(L/年)	438	433	428	423	418	413
廃棄物						
一般廃棄物(kg/年)	12.3	12.1	11.9	11.7	11.5	11.3
水使用量(m3/年)	94.2	93.2	92.2	91.2	90.2	89.2
グリーン購入(品/年)	7	7	7	7	7	7

現場

(四国電力の CO2 換算係数：0.526kg-CO2/kWh)

項 目	令和5年度 R4.10~R5.9 実績	令和4年度 目 標 (前年度より 1%減)	令和5年度 目 標 (前年度より 1%減)	令和6年度 目 標 (前年度より 1%減)	令和7年度 目 標 (前年度より 1%減)	令和8年度 目 標 (前年度より 1%減)
二酸化炭素排出量(kg-CO2/年)	63,778	63,140	62,508	61,882	61,263	60,650
電力使用量(kwh/年)	0	0	0	0	0	0
燃料(L/年)	24,977	24,727	24,479	24,234	23,991	23,751
売上高を単位とした二酸化炭素排出量(百万円)	48.8	48.3	47.8	47.3	46.8	46.3
廃棄物						
リサイクル率の向上(%)	100	100	100	100	100	100
水使用量(m3/年)	0	0	0	0	0	0
環境に配慮した製品、サービスの提供並びに施工	100	100	100	100	100	100
グリーン購入(品/年)	5	5	5	5	5	5

売上高を単位とした二酸化炭素排出量の指数

(上記の計算方法：売上高 100 万円当たりの二酸化炭素排出量

電力使用量の単位を kWh、燃料の単位を L、一般廃棄物の単位を kg とした。

化学物質は使用がないので目標に設定していません。

上記の目標のほか、以下の取り組みを推進する。

- ① コピー用紙両面印刷
- ② 環境ボランティア活動への参加
- ③ 目標は令和5年度実績から毎年1%の削減とした。

環境経営目標とその実績 令和6年度(令和5年10月～令和6年9月)
事務所

(四国電力のCO2換算係数：0.526 kg-CO2/kWh)

項目	目標	実績	達成率 (%)
二酸化炭素排出量(kg-CO2/年)	2,944	2,878	102
電力使用量 (kWh/年)	3,605	3,633	99
燃料 (L/年)	433	402	107
廃棄物			
一般廃棄物 (kg)	12.1	11.9	102
水使用量 (m ³ /年)	93.2	27	345
グリーン購入 (品/年)	7	14	200

目標値を令和5年度実績から毎年1%の削減とした。

電力使用量は猛暑のため削減出来ませんでした。

今後も裏紙使用、ミスコピーの削減などにより一層取組ます。

現場

(四国電力のCO2換算係数：0.526 kg-CO2/kWh)

項目	目標	実績	達成率 (%)
二酸化炭素排出量(kg-CO2/年)	63,140	56,660	111
電力使用量 (kwh/年)	0	0	—
燃料 (L/年)	24,727	22,221	111
売上高を単位とした二酸化炭素排出量(百万円)	48.3	38.2	126
廃棄物			
リサイクル率の向上 (%)	100	100	100
水使用量 (m ³ /年)	0	0	—
環境に配慮した製品、サービスの提供並びに施工	100	100	100
グリーン購入 (品/年)	5	7	140

目標値を令和5年度実績から毎年1%の削減とした。

今年は目標値の実績を変更したのですべて達成出来ました。

今後も現場に乗り合わせて行き削減出来るように一層取組ます。

アトリングストップの徹底もあわせて取組ます。

達成率：目標値/実績値×100

グリーン購入達成率：実績値/目標値×100

□ 主な環境経営計画

- (1) 電力使用量の削減
 - ・ 夏場の冷房温度を下限 28℃に設定する。
 - ・ 冬場の暖房温度を上限 22℃に設定する。
 - ・ 照明機器、エアコン、窓の掃除を3ヶ月1回する。
 - ・ 休憩時間は電気の消灯を実施する。
 - ・ パソコンの使用時以外は電源を切る。
- (2) 燃料使用量の削減
 - ・ 車・重機のアイドリングストップの徹底を行う。
 - ・ 車は乗り合わせて行く。
- (3) 水使用量の削減
 - ・ こまめに蛇口をしめる。
 - ・ 水を流しながら洗い物をしない。
- (4) 一般廃棄物量の削減
 - ・ 分別、リサイクルを徹底する。
- (5) 産業廃棄物リサイクル率の向上
 - ・ リサイクルの推進
- (6) コピー用紙両面印刷
 - ・ 裏紙利用の励行
- (7) グリーン購入
 - ・ グリーン購入法適合用品の購入
 - ・ 現場グリーン購入はカタログで該当品を調査する
- (8) 環境に配慮した製品・サービスの提供並び施工
 - ・ 建設機械は、排ガス対策型のものを使用する。
- (9) 環境ボランティア活動参加
 - ・ 河川・道路清掃活動への参加

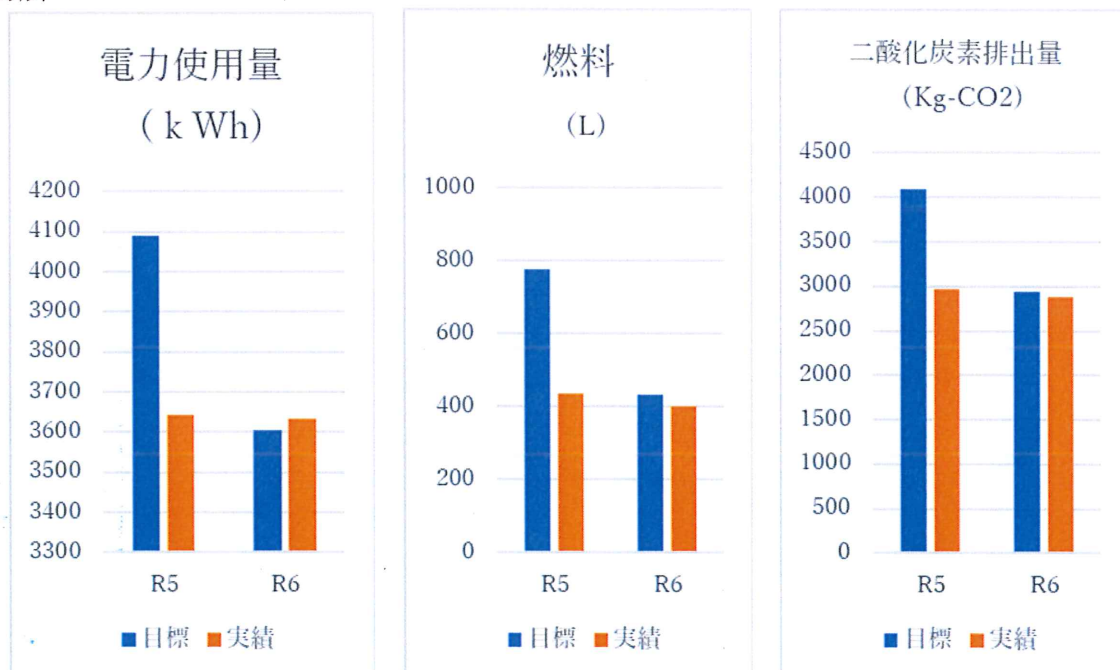
□ 次年度取組内容

取組は令和6年度と同様とする。

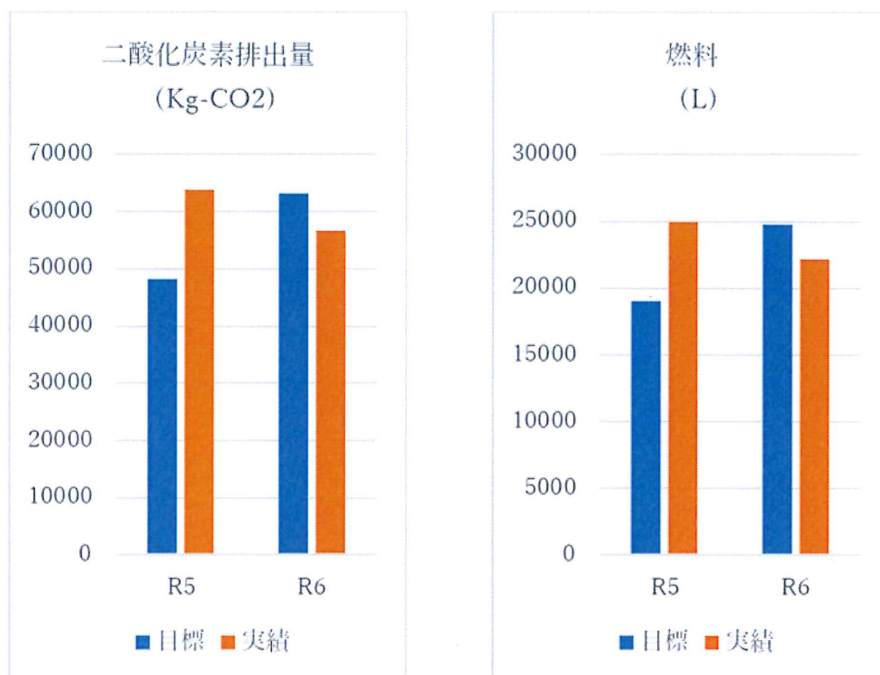
CO2削減目標を達成の為に燃料使用量の抑制する為の対策を講じる。

事務所の一般廃棄物については、コピー用紙の裏紙使用、ミソビの削減をさらに徹底する。

□ 環境目標とその実績(令和4年度～令和6年度)グラフ
事務所



現場



現場での電力使用量はありません

□ 主な環境経営計画の取り組み結果の評価

事務所

目標値の実績を令和5年度に変更しました。

事務所での電力使用量はエアコンの温度設定、不用時の消灯、待機電力の徹底を昨年同様に行いましたが、猛暑の為出来ませんでした。

燃料費は今回も削減出来た。前回同様にメールでのやり取りが増えた為出かける事が減ったので削減出来ました。

一般廃棄物も削減出来ました。

水使用量は今まで最高の削減となりました。

空調設備のフロン排出抑制法に基づく簡易点検を年4回行います。

コピー用紙の裏紙使用、ミスコピーの削減により一層取り組みます。

期間中にグリーン購入法適合用品を14品購入し使用しました。

次回はすべて達成出来るように引き続き削減を推進します。

現場

目標値の実績を変更したのですべてにおいて削減出来ました。

工事高も上がりましたが、近くの現場が多く重機の使用頻度も昨年より減少したので売上高を単位とした二酸化炭素排出量も削減出来ました。

建設機械はすべて排ガス対策型のものであり、工事現場で使用する保安灯もロータイプのものであり、経費削減に努めました。

現場で使用するもので期間中にグリーン購入法適合用品7品を購入し、使用しました。

これからも、エコアクション21の仕組みを構築・実践し削減に取り組めます。

□環境関連法規制等の順守状況

適用される法規制	規制内容	順守結果
騒音規制法	着工7日前までに知事（市町村）に届出、作業敷地境界 85db 以下	○
振動規制法	着工7日前までに知事（市町村）に届出、作業敷地境界 75db 以下	○
グリーン購入法	再生資源その他の環境への負荷の低減に資する原材料又は部品の購入	○
廃棄物処理法	マニフェストの交付・保管、委託契約の締結、県知事への報告（6月末まで）	○
再資源利用計画	再資源利用計画促進計画書・実施書の作成	○
徳島県環境基本条例	騒音に関する規制	○
阿南市環境基本条例	環境保全 環境負荷の低減 環境教育	○
フロン排出抑制法	建設機械の簡易点検	○

□環境関連法規への違反、訴訟等の有無

環境関連法規への違反、訴訟等はありません。

尚関係当局よりの違反並びに外部からの苦情などは、過去3年間ありません。

代表者による全体の評価と見直し・指示

令和6年 10月 25日

代表者 浜中 孝

代表者

社長

(環境管理責任者の報告)		(環境管理責任者のコメント・提案)	(代表者)
<p>[取組状況の評価結果]</p> <ul style="list-style-type: none"> 法的要求事項の順守状況 是正及び予防処置の状況 前回までの指摘事項の改善他 <p>-----</p> <ul style="list-style-type: none"> 違反等はありませんでした。 環境関連法規制及び遵守チェック表改正情報の確認 緊急対策訓練の結果見直し 	<p>[環境経営方針]</p> <p>環境ボランティア活動参加は5回参加することが出来ました。</p>	<p>[環境経営方針]</p> <p>前回と同じ。 今年の実績を変更した事により現場はすべてにおいて達成する事が出来ました。 猛暑の為電力使用量が達成出来ませんでした。 再認識教育で徹底を行います。</p> <p>変更の必要性： 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/></p>	
<p>[目標の達成度]</p> <p>事務所・電力使用量が削減出来ませんでした。</p> <p>現場・今回初めてすべて達成出来ました。</p>	<p>[目標]</p> <p>次年度はすべてにおいて達成に努めます。 現場はこれまで同様に削減に努めます。 事務所もこれまで同様に削減に努めます。</p>	<p>[目標・環境経営計画]</p> <p>エコドライブ10の徹底を社員に周知する。 車・重機のアイドリングストップを徹底する。 工事現場で使用する保安灯はソーラータイプの物を使用する。 現場に行く時は出来るだけ乗り合わせて行くよう心がける。 これからも全社員一丸となって取り組む。</p> <p>変更の必要性： 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/></p>	
<p>[周囲の変化状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> 外部コミュニケーション 法的要求事項の動向他 <p>-----</p>	<p>[システムの各要素]</p> <p>現状を維持する。</p>	<p>[実施体制・経営システムの各要素]</p> <p>全員に周知徹底すること。 組織体制は現状のまま進める。 従業員数の増減があればその都度検討する。 今後もこのままの体制で取り組みます。</p> <p>変更の必要性： 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/></p>	

保管：E A21 事務局

適切性：変化している周囲の状況等を勘案してEMSが適切か
 妥当性：EA21ガイドラインの要求事項を満たす上で妥当であるか
 有効性：パフォーマンスの継続的改善及び順法性の確保等に有効であ